

ク ロ ー バ ー

Clover

VOL.23

2018年春号



株式会社 さち コーポレーション
グループホーム さち



『シシャモの鯉のぼり』

我が家で久しぶりに鯉のぼりがあがりました。とはいっても、その様子はちょっと変。なぜなら縦に一列に泳いではいないのです。二階のベランダの手すりから横並びにくくられています。しっぽは庭の物干し竿にくくられて面白そうに泳げない状態、その姿はまるでシシャモの様です。それでもようやくこの鯉のぼりがお天道様の元に出てくることのできたことが何よりも嬉しかったです。

実はこの鯉のぼり、28年前に息子の初節句のお祝いに購入したものでした。当時はほどほど田舎に住んでおり、この地域は男の子が生まれると大きな鯉のぼりをどのご家庭でも揚げていたので、いつか私も同じような鯉のぼりを揚げたいと思っていました。そしてようやく誕生した長男の初節句に、例に習って同じ大きさの鯉のぼりを買ったものの、庭の木や電線等の都合で安全に鯉のぼりを揚げることが出来ず。結局それから28年間も鯉のぼりは空を泳ぐことができませんでした。

そして時は流れ、若夫婦に男児が生まれ、「そういえば、ずっと仕舞っていた鯉のぼりがあったよね」ということで久しぶりに箱から取り出した鯉のぼり。若夫婦であれこれ考えて冒頭のような形になりました。形はどうであれ、長年揚げられずにいた鯉のぼりを揚げる事ができ、とても達成感でいっぱいになりました。

諦めていたことが世代を超えて達成することができ、形はちょっと違っても日本の伝統が受け継がれていくのは良いことだなと感じました。

長い眼で考えると、きっと庭に大きな鯉のぼりを揚げるのは難しくなることでしょう。いずれ子供が大きくなったら、近くの交流館等へ寄付をして地域の皆さんに楽しんで頂けたらと思っています。

☆最近のメリーちゃん☆



だ〜れ？私を後ろから立たせてるのは？地面で伸びするの
も、このようにして伸びするのもどっちもオッケー(〜♪気
持ちの良い季節になった事だし利用者さんともっともっと
遊びたいだワン！



研修レポート

VRキット使用にて認知症の方の見え方を体験してきました。

★よくある場面で車の乗り降り編

VRゴーグルをつけ場面がスタートすると突然ビルの屋上。足元は柵もなく端に立っている感じ横から「さぁどうぞ」「大丈夫。足を降ろして」との声。認知症の方には数十センチの高さでも、ものすごく高く見える様です。そこで介護者側は声掛けの方法や、角度、そして手を添えるなど丁寧に



に介助しなければいけないと考えさせられました。VRゴーグルで見ると本当にリアルで足がすくんでしまう場面でした。

★レビー小体病認知症 幻視編

よそ様の家に招かれた時の状況。玄関から入ると足元には穴が、リビングに入ると壁に向かい男性が立っている。会話中に虫が飛び交い、出されたケーキのフォークがうねうねと蛇の様に動いている。本来見えない物が見えている様子が表現されていました。レビー小体型認知症の方にはすべて本物に見え、消えるまで信じているそうです。介助者側がこの様な時に「何がみえるの?」「私もみえるよ」と言われると混乱してしまうそうです。「見えるわけないでしょ」と言われるより「美しい物も見えるので一緒に楽しんで笑って欲しい」と理解して頂けると良いそうで、「近視、乱視、遠視があるように幻視もあると思っ

て欲しい」と言っておられました。介護士の一人として、場面ごとに次のように思いました。車から降りるだけでビルから足を一歩出す感覚になったり、「どこにいるのか」「何でどこにいるのか」と行動に移したら忘れてしまい理解できない状態に陥ってしまったり、常に見えない物が見えたり、細い物が蛇に見えたりなどバーチャルだけに見える化にて体験すると、自分との感覚の違いをすごく感じました。体験する事で認知症の方に接する際の声掛け、方向、掛けようとする時の自分の立ち位置など常に考えなければいけないと思いました。このような研修はとても貴重だと感じ実体験の項目を増やしていくとの話でしたので、次も是非とも受けたいと思います。

あっちこっちそっち

このコーナーは、グループホームさちの活動をご報告いたします。

節分（2月）

年に一度お目見えする右の写真のムキムキ鬼さん。色々な仕掛けがあり「鬼は外！福は内！」と鬼の顔、体、そして〇〇目掛けて新聞紙で作ったボールを思いっきり投げて当てる利用者さん。日頃「肩が痛い、手が痛い」と言っている方もこの日は、どこ吹く風の如くキャーキャーと皆さん童心に返って楽しまれていました。おやつに甘納豆を豆の代わりとして頂きました。



早川流やぐら太鼓（3月）

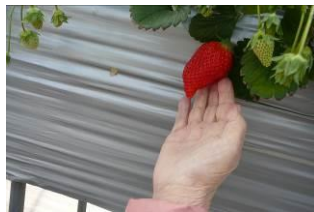
それはそれは～、大変迫力ある太鼓演奏と活気ある子供たちの踊りで大変な盛り上がり！フロア内は老いも若きも男も女も皆の熱気に包まれていました。大太鼓を叩く子供たちの姿が勇ましくまた凛々しく格好良くて大人の私たちも惚れ惚れしてしまいました。活気ある子供たちの声、笑顔と活躍ぶりを見てご利用者様も十分エネルギーを補充できたと思います。今回の催しはご利用者様のご家族さまが企画してくださいました。本当にありがとうございました。



いちご狩り（4月）

皆様この日を何日も前から楽しみにされていました。毎年恒例のいちご狩り、今年も気持ちのいい快晴に恵まれて行って参りました！

「私、果物には本当目がないの。沢山食べます！」と意気込みを語って下さったKさん。いちごの実がない畝のところで集めたいちごを食べられる戦略的なWさん。「大ばあちゃんのために！」と曾孫さんが頑張っていていちごを集めてくれたSさん。ひたすらカップにいちごを集められるIさん等々…様々な楽しみ方が見られました。



美味しいいちごをお腹いっぱい食べて、皆様本当に素敵な笑顔でしたよ！

さちのつぶやき

ここでは、グループホームさちで聞こえたつぶやきを少しずつご紹介します。

子どもがいたら～

「良いわね…子供さんがいるから～。私は子供が欲しくて病院に通っていたけど、夫婦の問題で授からなかったの～。だから羨ましいわよ、家族がいて…」と他の方が息子さん、娘さんの話をしている時におっしゃいました。色々お話を聞いてみますと、昔は子供が授からないと女性が全般に問題があるのでは？と疑われる時代でもあり病院で検査をしたことなどいろいろお話してくださいました。もしお子様がいたら勿論良いお母さんになられていたと思います。



外食

新しい豊田市のイオンスタイルへお昼ご飯を食べに、利用者さん7人と職員5人でいざ出発!! 屋上の駐車場からエレベーターで降り一階に着いてドアが開いた瞬間、目の前には食品売り場、お酒のコーナー、雑貨品等「ここに来ればどんな物でも揃っちゃうね」「人がいっぱいおるね」とびっくりされた様に仰っていました。フードコートに着きメニューを見ては「何にする?」「天丼、海鮮丼、うどんがいいなあ」と皆さんそれぞれ好きな物を注文され召し上がりました。又機会があれば外食も取り入れて笑顔が増えれば良いなあと思っています。



8時だよ!

「ババンバ バンバン バン♪」のメロディーをいつも口ずさまれる男性利用者様。このメロディー、文字だけで何の曲か気づかれた方もいるでしょう。ザ・ドリフターズの名曲「いい湯だな」です。ある朝起床の声掛けをすると元気に起きられ、気分よく「ババンバ バンバン バン♪」と始まりました。その姿を見て私は「7時だけど…8時だよ!」と言うと、すかさず「全員集合!! わあ～!」とお馴染みのポーズを付けて条件反射のように返してくださいました。お話を伺うと「全員集合、大好きだったよ! 家族みんなでテレビの前に集まって観てたよ。懐かしいなあ、また観たいな」と嬉しそうに語ってくれます。毎週土曜日にテレビの前へ集まり、大声で笑いながら家族団欒を過ごされた幸せな光景が目につかびます。



<癒しの時間> lesson 21 フルーツとハーブのピネガー

今年のGWもあつという間に過ぎましたが、皆様楽しく過ごされたでしょうか？通常の生活に戻り心や体が億劫になっている方もみえるでしょう。

今回はそんな心と体をすっきりとさせてくれる、爽やかなフルーツとハーブのピネガーのレシピをご紹介します☆

<材料>

- ・りんご酢 200ml ・砂糖 200g
- ・お好みのフルーツ 100g ・お好みのドライハーブ 10g



<作り方>

- ① フルーツの皮や種を取り除き、実をカットします。なるべく小さくすると酢に漬けた時にエキスが良く抽出されます。
- ② 消毒した清潔なふた付きのガラス瓶に全ての材料を入れ、スプーン等で良く混ぜ漬け込みます。ハーブはお茶パック等に詰めると飲むときに楽です。
- ③ 1日1回は砂糖が溶けるように混ぜ、1週間程寝かせたら冷蔵庫へ移し保存します。
- ④ 炭酸水や牛乳、お酒等お好みの割割で5倍程薄めてお召し上がりください。過剰に摂りすぎると胃や歯を痛めるので、1日大匙1~2杯程を目安にしてください。

写真の物はいちごとローズ&ハイビスカス、ブルーベリーとラベンダー、グレープフルーツ&キウイにミントの組み合わせです。どれも香りに華やかさとすっきり感が出て美味しいです♪

フルーツだけで作るときはフルーツの量を200gに、ハーブだけで作るときはハーブの量を20gまでにして下さい。又使用する容器は酸で腐食しないガラスや陶器製をおすすめします。

今回は酢の香りがマイルドなりんご酢を使用しましたが米酢や黒酢にしたり、砂糖も色を綺麗に出す氷砂糖や、ミネラルが豊富で体に負担の少ない黒糖、はちみつ等お好きなものを試してみてくださいね。

暑い日に炭酸水で割ってぐびぐび飲んでしまいそうです☆



ご協力ありがとうございます

2月11日～5月10日の間に、たくさんの方々からさちにご協力いただきました。
さわやか豊田のみなさん 佐橋澄雄さん ショウワサウンズのみなさん 早川流やぐら太鼓のみなさん 豊田工業高等専門学校インターアクトクラブの学生さん (順不同)



サポーターさん募集

グループホームさちではサポーターさん(ボランティア)を募集しています。「ボランティアっていうと何か出来ないといけないのでしょ?」と思う方もみえるかもしれませんが、確かに色々な特技を活かしてボランティアをして下さる方もみえますが、ほんの空いた時間に、入居者の方とお話しをしていただいたり、お茶を飲みがてら一緒に植物の手入れをしたり、ご飯作りを手伝っていただいたり・・・普段の生活にほんの少しのお手伝い(サポート)をしていただけるだけでも大歓迎です。お一人でもお友達同士でお越しいただいてもOK。一緒にこれからの高齢者の生活を考えながら活動しませんか?

<担当: 神谷>



編集雑記

今年は未だかつてないほどに多くの花が早く開花したため、それぞれのお花見見物や行事が前倒しとなりました。その分、花見の時期が過ぎるのは早かったので、最近はずっと散歩や毎日の生活をみなさんと過ごせるようになりました。季節の感じ方が少しずつずれてきて、10年20年後にはお花見が2月にするのが当たり前となったら、節分やひな祭りはどんな雰囲気の中で行っているんだろうか、という疑問が新たに湧き出てきた今年のお花見でした。

発行／株式会社さちコーポレーション

〒471-0067 愛知県豊田市栄生町3-58 ☎0565-35-0805

<http://www.e-sachi.co.jp/>

発行責任者／神谷 幸子

発行日／2018年5月10日（発行予定月 2月5月8月11月）